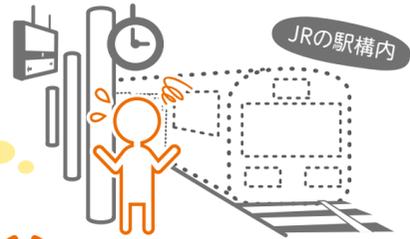


「やさしい日本語」 あなたも使ってみませんか?

たとえばこんな場面…

あれ、電車が来ない…。
アナウンスもなんて言ってるのかわからない…。
どーなってるの?



普通の日本語だと…



運転を見合わせて
るそうですよ。

でも、振替輸送
していますよ。

やさしい日本語だと…



今、電車は
とまっています。

近鉄電車と
地下鉄は動いて
いますよ。

「やさしい日本語」のポイント!

- 1 ゆっくり話す
- 2 短く区切って話す
- 3 簡単な言葉に言い換える
- 4 カタカナ外来語はできるだけ使わない
- 5 具体的に伝える
- 6 方言をできるだけ使わない

「やさしい日本語」のポスターができました! //

生野区役所は、2018年より、『「やさしい日本語」から、つながろう。』という取組を進めています。「やさしい日本語」をコミュニケーションの一つとして、人と人がつながるきっかけとして、国籍やルーツを超えてつながる道具の一つとして、より多くの方に活用いただくことをめざしています。

このたび、大阪市・大阪芸術大学・近畿大学の三者による「大学連携ポスタープロジェクト」として「やさしい日本語」のポスターが誕生しました!

「やさしい日本語」を初めて知ったという学生のみなさんでしたが、日本語が得意でない人の気持ちを想像しながら、学生ならではの感性を活かし、素敵なポスターを作ってくれました!

やさしい気持ちがいっぱい乗った「やさしい日本語」がもっとたくさんの人々に広がりますように!

「大学連携
ポスタープロジェクト」の
取組はこちら

「「やさしい日本語」から、
つながろう。」の
取組はこちら

「やさしい日本語」での
情報発信をしている
フェイスブックのページはこちら

これらのやさしい日本語のポスターは、
近畿大学の学生さんがキャッチフレーズを考え、
大阪芸術大学の学生さんがデザインをしてくださいました!
作成にあたっての思いなどは、
ブログをご覧ください!(2月上旬掲載予定)



区公式ブログ



これらのポスターは、
令和2年11月と12月に
Osaka Metro22駅で
掲出されました!



作品1 英語で話しかける勇気はないけど、「やさしい日本語」でなら話しかけられるかもしれない。(1)
キャッチフレーズ 近畿大学:小佐 萌未さん デザイン 大阪芸術大学:相見 樹さん



作品4 TOEIC200点の私でも、外国の人と話せる言語があるらしい。
キャッチフレーズ 近畿大学:梶田 杏奈さん デザイン 大阪芸術大学:益本 聖那さん



作品2 私も、あなたも、日本語を「やさしい日本語」に翻訳することができます。
キャッチフレーズ 近畿大学:米澤 真由さん、釈迦戸 由紀乃さん デザイン 大阪芸術大学:武田 静華さん



作品5 英語で話しかける勇気はないけど、「やさしい日本語」でなら話しかけられるかもしれない。(2)
キャッチフレーズ 近畿大学:小佐 萌未さん デザイン 大阪芸術大学:古谷 拓都さん



作品3 「ココニキタインデスケド」と話しかけてくれたのに、慣れない英語で答えてしまった。ちゃんと行けたかなあ…
キャッチフレーズ 近畿大学:釈迦戸 由紀乃さん デザイン 大阪芸術大学:橋爪 真季さん



作品6 留学生のあの子は、「やさしい日本語」で話しかけるとほっとした顔になる。「やさしい日本語」は、外国人の不安を減らすやすい日本語です。
キャッチフレーズ 近畿大学:宮内 郁美さん デザイン 大阪芸術大学:本多 亜衣さん

